

平成 26 年 11 月 27 日 13 時 30 分 ～ 14 時 45 分

司会

亀岡清泉荘 松野代表

記録

亀岡清泉荘 湯浅

出席者 曾我部町・大倉さま、小規模多機能ホーム桂さま、
亀岡市地域包括支援センターあゆみ・工藤さま、亀岡清泉荘・宮内、打越

欠席者 曾我部町南条区長・赤澤さま、亀岡市役所・東さま、
利用者さま家族代表・グループホーム齋藤さま、

1. 11月27日現在の利用者さまの状況（別紙参照）
小規模多機能ホーム登録利用者さま：18名、グループホーム：9名
2. 職員体制（別紙参照）
3. 事業活動について（別紙参照）
4. 事業所内の活動について（別紙参照）
5. 職員研修（別紙参照）
6. 利用者さまの地域について（別紙参照）
7. その他
8. 今後の課題（別紙参照）
9. 亀岡清泉荘へのご要望、助言等

質問・要望・助言	回答・対応
京都学園大学のボランティア部は、どのようなことをしてくれるのか？	まずこちらから具体的な要望を伝え、先方の日程の調整がつけば実施していただける方向。 夏祭りなどでコーナーをひとつ担当してもらいなどのスポット的な支援、また、先々の日程を決めて定期的、継続的な支援をお願いできるよう、学園大OBのスタッフなどを介して積極的に要望を伝えていきたい。
どのようにしたら地域の皆様との関係を深められるか？（清泉荘の多目的室などをもっと利用していただくためにはどうしたらいいか）	外部調査の時も地域の方々とのつながりを深めることを清泉荘の今後の目標としてあげている。まずはきっかけとして、多目的室が無料でご利用いただけることを広く知っていただくための広報活動を今後も継続的に行っていく。多目的室をクラス会、同窓会などの打ち合わせの場としても（そのような需要は多いと思うので）お使いいただけるようにしていく。
ハーモニカサークル（菜摘）演奏会の件はどうなったか？	クリスマス会にお願いできたらと考えていたが、クリスマス会は清泉荘主治医平岡医院の院長夫人が歌を歌ってくださることになったので、来年1月の新年会で演奏していただけるよう、日程調整を桂様をお願いした。
年末年始の清泉荘の様子について （GHの入居者さまは自宅に帰られるのか）	GHの入居者さまに関しては自宅に帰られる予定の方は今のところいない。（ご家族と外食を楽しまれる程度）自宅に帰ると普段の生活とのギャップも大きく、精神的に落ち込んだり、不安定になられる方が多い。

	<p>小規模はデイの利用者は通常よりは減るが、独居の方を中心に利用はある。</p> <p>来年も宮内取締役による新年祈願を多目的室にて執り行う予定。</p> <p>利用者さまの中には正月などの行事の認識が薄くなっておられる方もいる。スタッフは決して強要はせず、個人に合わせて対応していく。</p>
--	--

次回、運営推進会議は平成27年1月29日（木）13時30分～14時45分までの予定。

